

# ユニバーサル社会づくり推進地区

## ～ 事業活用事例 ～

### 協議会活動費助成事業

#### ユニバーサル社会づくり拠点施設の開設・運営

##### 明石駅周辺地区（明石市）

ユニバーサル社会づくり推進の拠点となる施設の整備に向けて、協議会に加えて各種団体のメンバーや学生で構成するプロジェクト部会を設置し、先進事例の視察や研究、ワークショップを行いながら、候補地や必要な機能を検討しました。その成果をもとに、市レベルでは全国的にも数少ない拠点施設「ユニバーサルの駅 ひなたぼっこ」の開設しました。車いす対応トイレやおむつ交換・授乳スペースの提供とともに、情報発信コーナーを設置、また、喫茶スペースや授産品の販売なども行っています。（平成 23 年 4 月開設）



ユニバーサルの駅「ひなたぼっこ」

#### まちの魅力探し

##### 阪神芦屋駅・市役所周辺地区（芦屋市）

日時：平成 21 年 11 月 6 日（金）・7 日（土）  
地区内で行われた「第 2 回あしや市民フェスタ」に出店し、フェスタに参加された方々を対象に、ユニバーサル社会づくりの PR と『まちの魅力探し』調査を行いました。「まちあるきマップ」と「アンケート」を配布し、印象に残った場所を地図上にマークしていただきました。この調査結果は、まちの案内システムづくりに活用する予定です。

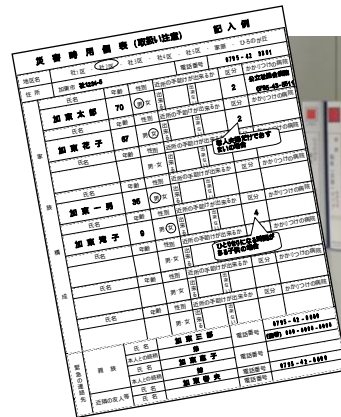


アンケート配布

#### 福祉（災害）マップの作成

##### 加東市社市街地地区（加東市）

「安心・安全なまちづくり」をめざし災害時に援助が必要な高齢者、障害者などを、協議会のメンバーである区長・民生児童委員・更生保護女性会・老人クラブ・身体障害者協会の方々の協力により「災害時利用個票」としてアンケート調査し、お互いが助け合えるように、独居老人、高齢者夫婦、障害者などの地域住民の情報を世帯別に色分けして地図におとした「福祉（災害）マップ」を作成しました。（平成 20 年 9 月完成）



調査票

#### まちあるき（公共施設等の検証）

##### 神河ユニバーサル推進地区（神河町）

日時：平成 20 年 9 月 11 日（木）  
モデル地区内の歩道・神崎公民館・役場本庁等において、作業療法士の西本ケアステかんざきチーフの指導のもと、公共施設等の案内看板が車椅子の方や子どもたちの目線でもわかるように設置されているかの確認や、道路の歩道やバス停の整備状況といった、バリアフリーについての検証を行いました。その後、改善方法や、住民でカバーできることはないか等の話し合いをしました。

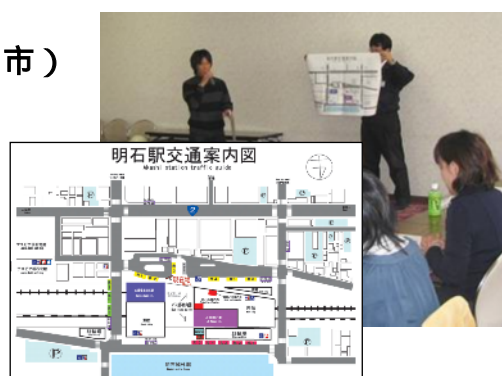


車椅子を使った施設の検証

## 明石工業高等専門学校との連携による まちのユニバーサルデザイン 明石駅周辺地区（明石市）

明石駅南側の案内板について、明石工業高等専門学校の学生が卒業研究として案内板をデザインし、協議会の場で発表し、委員からの意見やアドバイスを受けました。委員からは、「トイレの使用可能時間がわかるようにすればよいのでは。」「バス停にある案内板に駐車場の位置の案内はあまり重要でないのでは。」などの意見があり、発表者の山下大夢君は、「参考になりました。もっと良いものになるとおもいます。」と卒業研究に打ち込む熱意を語ってくれました。

（平成20年11月完成）



卒業研究（案内板）

## P R 案内板設置費補助事業

### PR 案内板設置

#### 福崎ユニバーサル推進地区（福崎町）

設置施設：JR福崎駅

案内板の概要：

- ・ユニバーサル社会づくり概要
- ・地区指定年月日
- ・地区の面積
- ・地区の整備目標
- ・地区内での主な実施予定事業

（平成22年12月完成）



P R 案内板



## 施設改修費等補助事業

### 東本町公民館

[東本町区集会場・木造平屋建]

事業者：東本町区自治会

小野市中心市街地地区（小野市）

整備内容：

便所部分で腰掛け式便器と手すりの設置（平成23年9月完成）



改修前



改修後

### ゆら野ホール

[社一区集会場・鉄骨造2階建]

事業者：社1区自治会

加東市社市街地地区（加東市）

整備内容：

玄関部分へ手すりと視覚障害者誘導用ブロックの設置、玄関ドアを自動ドアに取り替え（平成21年8月完成）



改修前



改修後